

## 預託金の運用状況

奈良県市町村職員共済組合

### 平成28年度

(単位:百万円)

資産区分	時価総額		修正総合利回り
		構成割合	
国内債券 (縁故地方債)	190	5.6%	1.19%
貸付金	3,053	89.7%	2.40%
短期資産運用等	159	4.7%	0.01%
合計	3,402	100.0%	2.28%

注1 それぞれの項目は、単位未満について四捨五入しているため、必ずしも合計と一致しない。

注2 修正総合利回り=(実現損益+未収収益増減)÷(簿価平均残高+前期末未収収益)×100(%)

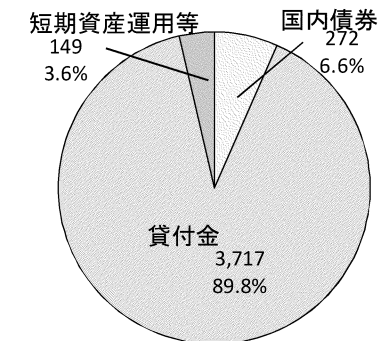
注3 被用者年金制度の一元化に伴い、平成27年10月から預託金の原資となる積立金が「長期給付積立金」から「経過的長期給付積立金」へ変更されたことから、修正総合利回りは、平成27年4月～平成27年9月と平成27年10月～平成28年3月のそれぞれの期間について掲載している。

### (参考)平成27年度

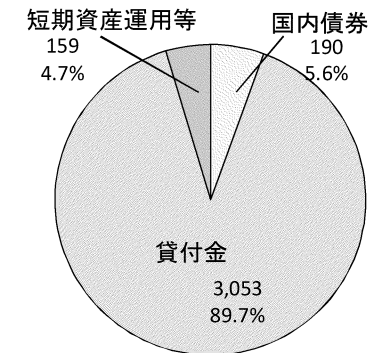
(単位:百万円)

<平成27年度時価総額(平成28年3月末現在)>

資産区分	時価総額		修正総合利回り	
		構成割合	平成27年4月～平成27年9月	平成27年10月～平成28年3月
国内債券 (縁故地方債)	272	6.6%	0.54%	0.52%
貸付金	3,717	89.8%	1.20%	1.20%
短期資産運用等	149	3.6%	0.01%	0.01%
合計	4,138	100.0%	1.13%	1.14%



<平成28年度時価総額(平成29年3月末現在)>



\* 預託金とは、地方公務員等共済組合法施行令第17条の2第1項第5号の規定に基づき、組合員の福祉の増進又は地方公共団体の行政目的の実現に資するように全国市町村職員共済組合連合会がその構成組合へ預託し、管理されている資金である。